

ふじみ議会だより

経済建設常任委員会 下水道事業 今後の展望は

下水道接続率79% 求められる企業努力と受益者負担

15年度下水道事業会計
補正予算(決算予定額)を
審議しました。

今年度における事業の最終的な損益をみると、1.6億円の純利益となりました。しかしこれには次の問題が含まれています。利益の総額は13・7億円ですが、このうち下水道使用料などの純粋な営業収入は7.2億円しかありません。不足となる6.6億円は町の一般会計からの繰入金で補填をしているのが現状です。

このことは、事業としては実質赤字経営ということになります。この解決策として、理論的にはまず受益者の負担を増やし、収支のバランスをとることが考えられますが、今後の論議が必要です。

また、下水道接続率を上げ、施設を有効に使用することが重要ですが、現在は79%にとどまり、これ以上の接続率増加は急には進みそうにありません。

委員会で 審査しました

維持管理費の経費削減を中心に、今後の企業努力と、費用対効果を踏まえた経営が必要となります。



委員会審査の状況

陳情・請願のゆくえ

6月定例会では、請願2件、陳情4件について審査しました。また、農業・地震防災問題に対して、議員提案とし意見書送付の採択をしました。

採択された請願・陳情書は町議会の意見書・要望書として関係機関に送付されました。

議員提案意見書

「中山間地域等直接支払交付金事業」の期限延長に関する意見書 (採択)

富士見町内業者優先入札に関する請願書 (採択)

環境保全に関する陳情書 (一部採択)

「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の期限延長に関する意見書(採択)

中小企業の当面する金融上の困難を解消し、「金融アセスメント法」の制定を求める意見書提出を要望する陳情書 (採択)

提出された請願等

「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」提出を求める請願書 (採択)

「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する陳情書 (採択)

地方財政の充実・強化を求める意見書の採択を求める陳情書 (採択)